



## 組合員の皆様から集まった 折り鶴の仕上げ作業をおこないました！



配布用封筒の確認  
をするスタッフ

6月9日(火)開成本部で  
千羽鶴3つ分にあた  
る、60セットの折り紙  
を封筒に入れ、発送し  
ました。



## 第36回 通常総代会が開催されました



開会挨拶される松本会長

6月26日(金)10時半～13時 アバンセにて通常総代会開催

当日は雨が降っていましたが、総代99名・代理1名・書面議決128名  
合計228名の意思決定により、2026年度計画、2040年ビジョン、役  
員選任など、7つの議案のすべてが賛成多数で可決されました。

質疑応答では、鳥栖ブロックの77才の方が「85才までの保険を作っ  
て欲しい、終活までできる様なコープさがになって欲しい」という  
意見を述べられ、生協側からは「皆さまが安心安全に充実した生活  
ができる事を目指したい」と、理事長の回答がありました。

特に今回は店舗事業において、大町店の閉店が決定されました。  
続いていた店舗の赤字経営に加え、  
①老朽化による多額の修理費用が発生する事態になった  
②パート職員の退職に伴うあらたな補充が出来なかった  
という理由により、やむ無く2026年6月30日をもって閉店とし、  
あわせて組合員さんには共同購入でのご利用をお願いしました。

質疑応答でも、67年にわたり大町店をご利用の総代さんより『命  
を繋いで頂いてありがとうございました。』との感謝の言葉があり  
ました。



審議のまとめをされる  
中原理事長

# 水と環境を守ろう協同組合のつどい

7月23日(木) 10時～12時半 アバンセ(佐賀市)にて開催され、講師として、佐賀市GX推進課主査の針尾菜都美氏の講演がありました。GX推進課は、清掃工場由来のCO<sub>2</sub>や廃棄物エネルギーの利活用、グリーン化推進戦略、再生可能エネルギーの導入などを担当しています。

佐賀市には、バイオマス産業関連事業があり、その中で下水浄化センターを拠点としたバイオマスの取り組みにより、グリーン化の推進につながっています。

(下水場は、佐賀市役所に問い合わせると見学可能)

## ●環境測定結果●

2025年までの測定結果から佐賀の大気・河川環境は、おおむね良好な状態ではないかと佐賀大学半田駿名誉教授が述べられていました。



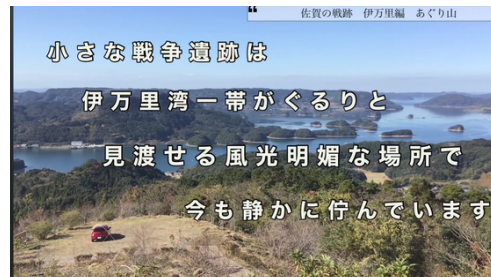
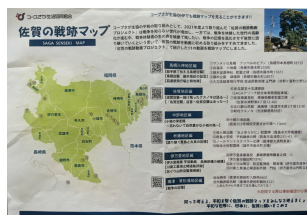
## バイオマス事業の推進の先に



## 地元の戦争のことを学んでみませんか？

佐賀の戦跡マップより

コープさが生協の平和の取り組みとして、2021年「佐賀の戦跡動画プロジェクト」を立ち上げ、戦争体験者の生の声を映像で残したい、戦争を知らない世代へ戦争の記録を風化させず後世に語り継いでいくという思いで、動画に収める活動をすすめてきました。



【伊万里商業労働学徒動員長崎原爆の被曝】

【川南工業浦ノ崎造船所跡】

【あぐり山防空監視哨跡】

## 【大事なお知らせ】お盆の週は配達がお休みになります

- ◆ 8月10日(月)～8月14日(金)は、夏季休業のため、配達はございません。(個人宅配、班配達、ステーションもお弁当配達もお休みです。)
- ◆ 8月17日(月)より配達再開します。

